

幾千の時を刻み、なお色褪せぬ「神話」を聞く・学ぶ・楽しむ

9/12

土曜日
13:30~16:30

地域の文化を継承する ということ

防災庁舎 71~72 号室

定員
120名

地域文化の継承について、講師と共に
色々な視点から学び、考えます。



上野 誠氏 國學院大學特任教授

國學院大學大学院文学研究科博士課程後期単位取得満期退学。万葉文化論を標榜し、ユニークな視点とソフトな語り口で人気上昇中の若手万葉研究者。MBS ラジオ他多数のメディアに出演し、『万葉集』を学ぶことの楽しさを多くの人びとに伝えている。『万葉学者、墓をしまい母を送る』（講談社）で第 68 回日本エッセイスト・クラブ賞など受賞。



陳 優継氏 株式会社四海楼 代表取締役社長

長崎市生まれ。1899 年に創業した中華料理四海樓の創業者、「ちゃんぽん・皿うどん」の考案者でもある陳平順の曾孫にあたる。西日本銀行（現・西日本シティ銀行）勤務を経て、2006 年から株式会社四海樓の代表取締役社長に就任。公益財団法人長崎孔子廟中国歴史博物館の理事長、長崎国際観光コンベンション協会の副会長などを務めている。



河野 俊嗣 宮崎県知事

東京大学法学部卒業。1988 年自治省（現総務省）に入省。2005 年宮崎県総務部長として宮崎県庁に出向。2007 年宮崎県副知事に就任。2011 年宮崎県知事選挙で初当選。以後、3 期連続当選。2020 年全国知事会地方税財政常任委員会委員長、2021 年政府税制調査会特別委員、2024 年九州地方知事会会長に就任。2025 年に設立された神楽継承・振興知事連合では岩手県知事・島根県知事と共に共同代表を務める。



「楽しく」
学びたい人向け



「より深く」
学びたい人向け

神話の
ふるさと
県民大学
2026

SHINWA NO
FURUSATO
KENMIN
DAIGAKU

10/4

日曜日
13:30~16:30

守り伝えた 文化の魅力

防災庁舎 71~72 号室

定員
120名

文化を守り伝える方達の思いを聞いて、
文化の魅力を探ります。



島津 久友氏 都城島津家第 29 代当主

昭和 33 年都市生まれ。学習院大学法学部卒業後、農林中央金庫で 26 年間勤務。退職後は、都市教育委員、宮崎県公安委員会委員長等を務めた。現在は、(株)島津茶園代表取締役、島津山林(株)代表取締役、(社)福都城市社会福祉協議会会長、(株)宮崎銀行社外取締役、宮崎県日赤有功会会長等を務める。



長友 安隆氏 青島神社宮司

宮崎市生まれ。國學院大學大学院博士課程前期修了、修士(神道学)。明治神宮奉職後、青島神社第 20 代宮司就任。宮崎県神社庁研修所講師、教誨師、保護司、青島商工振興会会長等歴任し、地域護持に尽力する。主な論文「戦時下神道界の一致相〜従軍神職と英霊公葬運動を中心として〜」(明治聖徳記念学会紀要復刊第 34 号)等。



大館 真晴氏 宮崎県立看護大学教授

都市生まれ。國學院大學大学院文学研究科博士課程後期修了、博士(文学)。奈良県立万葉文化館研究協力員。古事記学会理事。主な著書に『日本書紀の作品論的研究-人物造形のあり方を中心に-』(國學院大學大学院研究叢書)、『日本書紀【歌】全注釈』(共著、笠間書院)、『日本書紀と古代天皇の謎』(共著、KADOKAWA)、『神話の源流をたどる 記紀神話と日向』(上野誠・大館真晴編著、KADOKAWA)など。

11/14

土曜日
13:30~16:00

神話伝承の魅力

防災庁舎 51~52 号室

定員
120名

国・地域を越える神話伝承の魅力を
講師とともに学びます。



森内 こゆき氏 椎葉民俗芸能博物館 学芸員

兵庫県生まれ、滋賀県育ち。2021 年 3 月に岩手県遠野市でフィールドワークを開始。2022 年佐々木善善賞論文部門奨励賞受賞。2023 年京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科にて修士号取得(地域研究)。同年、神戸医療未来大学特別講師(妖怪と文化)。同年から現在まで京都大学大学院同研究科博士課程学生および椎葉民俗芸能博物館学芸員。大出早池峰神楽保存会(岩手県遠野市)・樽尾神楽保存会(椎葉村)所属。



金縄 初美氏 西南学院大学 国際文化学部 教授

福岡県生まれ。西南学院大学大学院文学研究科国際文化専攻博士後期課程修了。文学(博士)。中国少数民族文化と神話伝承の関係について研究。語り継がれてきた物語を通して、人々の価値観や社会、文化のあり方を探る。主な著書に『つながりの民族誌-中国摩梭人の母系社会における「共生」への模索』(春風社)など。

「神楽」を感じる・考える・伝える

1/17

日曜日
13:30~16:30

神楽の魅力を語る 〜神楽の見どころ〜

防災庁舎 71~72 号室

定員
100名

長年、県内神楽を実際に観て研究を続けてきた方達に、
具体的な神楽の見どころを語ってもらいます。



小川 直之氏 國學院大学名誉教授

専門は「民俗学」。文部科学省文化審議会専門委員、無形文化遺産保護条約に関する特別委員会委員などを歴任。現在は、宮崎県のみやざきの神楽魅力発信委員会委員長として、みやざきの神楽の保存継承や魅力発信に携わる。



前田 博仁氏 宮崎民俗学会名誉会長

宮崎市生まれ。宮崎大学卒業。県内小学校、県総合博物館、県教育庁文化課、県立図書館等に勤務。平成 15 年宮崎市立生目台西小学校校長定年退職。現在、宮崎民俗学会名誉会長、県みやざきの神楽魅力発信委員会顧問等を務める。令和 5 年度宮崎県文化賞(文化功労部門)を受賞。『神楽のこころを舞いつづ』(鉦脈社)で第 33 回宮日出版文学賞を受賞。著書多数。



那賀 教史氏 宮崎民俗学会会長

1946 年高鍋町生まれ。現在、みやざきの神楽魅力発信委員会副会長、宮崎民俗学会会長、重要有形民俗文化財「日向の山村生産用具」指定事務に従事。県内を訪ね、民俗調査を続行中。



清水 聡氏 宮崎民俗学会副会長

宮崎市生まれ。県内小学校、県総合博物館西都原資料館、県教育庁文化課文化財係に勤務。現在、宮崎民俗学会副会長、みやざきの神楽魅力発信委員会委員、宮崎県文化財保護審議会委員、宮崎市文化財審議会会長を務める。

WEBでの動画配信ご案内

講座は、YouTube で配信ご視聴いただけます。
(講座終了 4 日後から令和 9 年 3 月 31 日(水)まで)



YouTube チャンネル
「神話のふるさと宮崎」
にて配信



※講座の映像、発言など配信される情報には著作権が生じます。
法律上認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできません。
※インターネット回線の状況や視聴側の PC 環境により、映像が途切れたり停止したりするなど正常に視聴できないことがあります。